

組込みソフトウェア開発技術研究会

2000年度事業計画

1. 事業計画

組込みソフトウェア開発技術研究会（CEST）では、1999年度に引き続き、以下の事業を継続して実施する。

（1）組込みソフトウェア技術者のコミュニティ作りとその運営

組込みソフトウェア技術者のコミュニティを作り、技術者同士での情報交換や技術交流を通じて、相互の技術レベルアップを図る。そのために、次の要領で技術交流会を開催する。

日 時： 毎月1回2時間程度（原則として第2月曜日午後6時30分から）

内 容： 企業の技術者からソフトウェア開発の現状や問題点に関する話題提供をいただき、それについて情報交換を行う。

大学等の研究者から最新の技術動向について紹介する。

基盤技術の共同研究・開発に関する打ち合わせを行う。

また、会員のためのメイリングリストや、会員のみアクセス可能なホームページを用意し、インターネットを通じての技術交流も行う。

（2）組込みソフトウェア基盤技術の共同研究・開発

研究会会員による組込みソフトウェア基盤技術の共同研究・開発として、組込みシステム用リアルタイムOSや、WWW、Java、CORBAなどのインターネットに関係する技術の組込みシステムへの適用（組込みインターネット技術）に関する共同研究・開発を行う。2000年度においては、改めて共同研究・開発テーマを会員から募り方向性を整理することとするが、1999年度の論議を踏まえると、WWW技術を適用して組込み機器の遠隔監視・保守や設定を行うための技術、自動車制御への応用技術などが候補として上げられる。

会員企業は自由に共同研究・開発へ参加できることとし、共同研究・開発への参加形態は、それぞれの企業の実体に合わせ決められるものとする。共同研究・開発への参加形態によっては、研究会会費以外の負担をお願いする場合もある。

（3）組込みシステムに関するセミナーやワークショップの企画・開催

会員の技術向上や共同研究・開発の参考とすることを目的として、組込みシステムの開発技術に関するセミナー及びワークショップを企画・開催する。2000年度においては、年間に2回程度のセミナーを開催するとともに、組込みシステム技術に関するサマーワークショップ（SWEST）を共催事業として実施する。セミナーには非会員も参加できるものとするが、参加費などの面で会員を有利に扱う。

2. 活動のスケジュール等

(1) 技術交流会

毎月一回、定例会として開催。内容は、 話題提供（各社の事例発表） 共同研究・開発について（自由討論）にわかれる。2000 年度の開催日程、話題提供（予定）は以下のとおりである。

第 12 回	2000 年 5 月 9 日（火）	本田晋也氏 豊橋技術科学大学
第 13 回	2000 年 6 月 5 日（月）	大楠達郎氏 （株）デンソー
第 14 回	2000 年 7 月 10 日（月）	和田錦一氏 （株）豊田中央研究所
第 15 回	2000 年 9 月 11 日（月）	未 定
第 16 回	2000 年 10 月 10 日（火）	未 定
第 17 回	2000 年 11 月 13 日（月）	未 定
第 18 回	2000 年 12 月 11 日（月）	未 定
第 19 回	2001 年 1 月 9 日（火）	未 定
第 20 回	2001 年 2 月 13 日（火）	未 定
第 21 回	2001 年 3 月 12 日（月）	未 定
第 22 回	2001 年 4 月 9 日（月）	未 定
第 23 回	2001 年 5 月 14 日（月）	未 定

(2) 技術セミナー

年 2 回を計画し、前期及び後期各 1 回の開催を計画する。

(3) 共催事業

組込みシステム技術に関するサマーワークショップに共催予定

2000 年 7 月 31 日（月）・8 月 1 日（火）

場所：ラフォーレ修善寺 （静岡県田方郡修善寺町）